

## 第1回 観音寺市総合振興計画審議会 議事要旨

---

開催日時 令和4年8月23日(火) 19時00分～21時00分  
開催場所 観音寺市役所本庁舎2階201・202 会議室  
出席者 委員12名(欠席3名)、事務局4名、事務局補2名

---

### 【会議資料】

資料1 第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画策定方針  
資料1-1 第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画策定スケジュール  
資料2 第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画策定に向けたアンケート調査【報告書】  
資料3 第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画の骨子案  
資料3-1 第2次観音寺市総合振興計画の将来フレームの検証

### 【次第】

1. 委嘱状交付
2. 市長挨拶
3. 自己紹介
4. 会長・副会長選任  
会長：石井委員  
副会長：金委員
5. 諮問第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画策定の諮問について
6. 総合振興計画の概要及び第2次観音寺市総合振興計画後期基本計画策定方針について  
事務局：「資料1、資料1-1」を用いて説明。  
会長：説明いただいた。質問、ご意見あればお願いしたい。ご提案いただいた内容で、現時点では十分な内容であると思う。特になければ、次に移る。
7. 市民アンケート及び中学生、高校生アンケートについての報告  
事務局：「資料2」を用いて説明。  
会長：説明いただいた。若い方たちがいかに暮らしやすいまちにするか、というところが課題。都会で暮らしたい、というのが若い世代の考え方になっていると思うが、大学で市外での生活を経験し、その後帰ってきてもらえるという形になるといいのではないかと。個人的に、「遊ぶ場所、遊ぶ施設がない」という意見が、どういうことを指しているのかが気になる。  
事務局：遊ぶ場所としては、具体的な記述の内容として「都会にある飲食店」の名称等が上がっていた。  
副会長：アンケートの分析について、前回とは5年前の調査結果ということか。  
事務局：ご指摘のとおりである。  
副会長：情報の量が多いため、すぐに理解がしづらい面がある。市民のアンケートの結果について

て、5年前の調査から大きく変わった点があれば補足してほしい。例えば、P3の観音寺市に対する愛着度が前回に比べて減少している点をどう読み取るべきか、今後の計画策定において重要となる。人口減少の要因について、社会減・自然減のどちらが観音寺市で問題なのかという点も含め、問1の居住歴に基づく観音寺市出身の方と市外出身の方の状況は、クロス集計により分けてみる必要があるのではないか。

事務局：観音寺市への愛着度の居住歴別の割合について説明。

副会長：観音寺市での暮らしの満足度や観音寺市での今後の居住意向についてもうかがいたい。

事務局：満足度・居住意向の居住歴別の割合について説明。

副会長：問6について、将来像が一般に知られていない状況がある。これは計画がわかりにくい  
か、広報の問題。一方で、観音寺市だけの問題ではなく、他の自治体でも知られていない状況がある。確認だが、問13の「看護系大学の開設に伴う豊浜駅周辺の整備」は決定しているのか。

事務局：用地は取得している。これから文科省に申請を行うため、最低でも4～5年はかかる予定。

副会長：問13は5年前の調査には設定していない設問なのか。

事務局：今回はじめて設定した設問である。

会長：他になれば次に移る。

## 8. 後期基本計画の骨子案について

事務局：「資料3、資料3-1」等を用いて説明。

会長：説明いただいた。質問、ご意見あればお願いしたい。

副会長：基本目標1以降は、2回目の会議で示されるということか。

事務局：ご指摘のとおりである。

副会長：P17の成果指標については現状値が設定されている。前期基本計画にも同じ指標が設定されている。総合計画は10年間の計画であるため、前期の計画の実績値も併せて掲載すると、わかりやすいのではないかと。また、前期基本計画の評価については、今後この審議会の中で示されるのか。

事務局：第2回目の審議会では報告する。

会長：他になれば次に移る。

## 9. その他

### 10. 閉会

以上